

所 属	県土整備部 河川課		
担当(係)名	河川整備担当	内線	3733

(款) 8 土木費 (項) 3 河川費 (目) (3) 河川改良費
(明細書事業名) 公共事業
床上浸水対策特別緊急事業費等
【総合的な治水対策の推進】

1 事業費	【財源内訳】	【主な使途】
15,375,341	国庫 3,081,326	負担金 6,216,685
(前年度 17,733,507)	県債 7,763,000	(国事業等)
	一般財源 2,183,044	工事費 8,685,771
	使・手 2,338,492	(長良川、丹生川ダム等)
	その他 9,479	

2 事業概要

近年、県内では、平成11年、12年、14年、16年と度重なる水害が発生しており、特に16年の台風23号は、死者行方不明者8名、重軽傷者18名、床上浸水1,167戸、床下浸水2,442戸と甚大な被害を県内全域にもたらした。

県ではこのような状況から流域住民の安全を確保するために、ハード整備とソフト対策を組み合わせた主要五流域の『新五流域総合治水対策プラン』を平成19年5月までに取りまとめた。

平成20年度事業では、『新五流域総合治水対策プラン』に基づき、近年浸水被害が発生した河川を中心に浸水被害の解消・軽減に向けた事業を進める。また、ソフト対策として、洪水時に地域の人々が迅速かつ円滑に避難するための「洪水ハザードマップ」を作成している市町を支援する。

3 事業効果

- ・長良川中流部及び^{そべち}曾部地川では、当面の重点的な事業により、平成16年台風23号と同規模の洪水に対する床上浸水被害が概ね解消される。
- ・水防法により「洪水ハザードマップ」の作成の義務付けがある県内の市町において、作成が完了する(更新は除く)。

【長良川(美濃市生櫛付近)】



【曾部地川(郡上市白鳥町)】

